

2014年6月20日

「お座敷列車ゆう『プラレール号』で行く鉄道博物館への旅」の発売について

JR東日本水戸支社では、昨年に引き続き、夏休みに、団体臨時列車「プラレール号」を運転いたします。株式会社タカラトミーのご協力をいただきお座敷列車の車内で、鉄道玩具「プラレール」で遊びながら鉄道博物館へのご旅行をお楽しみいただく日帰り旅行商品です。「お座敷列車ゆう『プラレール号』で行く鉄道博物館への旅」を発売いたします。

今年は、土曜日、日曜日の2日間実施いたします。是非ご家族みなさまで、ゆったりとしたお座敷列車で「鉄道博物館」への旅をお楽しみください。

- 1 旅行主催 東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社
- 2 協 力 株式会社タカラトミー・鉄道博物館
- 3 商品名 「お座敷列車ゆう『プラレール号』で行く鉄道博物館への旅」
- 4 出発日 2014年8月23日(土)・8月24日(日)
- 5 商品内容



お座敷列車「ゆう」(6両編成)の車内で、プラレールで遊びながら鉄道博物館へのご旅行をお楽しみいただけます。

【写真はイメージです。】

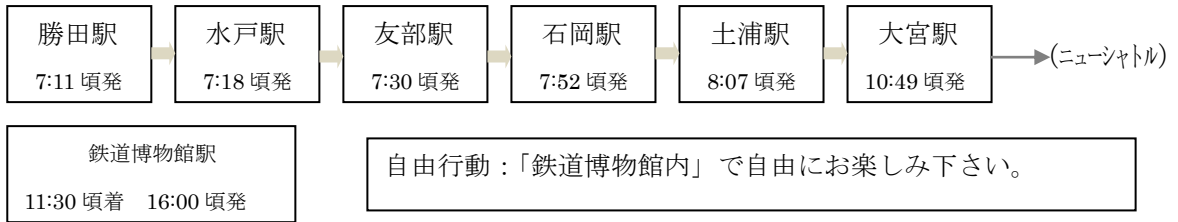
- 6 募集人数 各日120名
おとな(中学生以上)・こども(小学生以下、幼児含む)それぞれ1名以上のグループでお申込みください。(おとなのみ、こどものみは不可)
- 7 旅行代金

勝田駅	おとな：7,600円	こども：5,500円
水戸駅	おとな：7,600円	こども：5,500円
友部駅	おとな：7,200円	こども：5,300円
石岡駅	おとな：6,200円	こども：4,400円
土浦駅	おとな：5,800円	こども：4,300円

- ※ 価格には「プラレール号」往復の運賃、埼玉新都市交通の運賃、「鉄道博物館」入館料、弁当代を含みます。
- ※ 3歳以上～小学生以下のお客さまはこども料金が必要です(3歳未満のお客さまは無料ですが、座席の確保は出来ません。3歳未満のお客さまは、おとな1名につき1名さままでです)。
- ※ 中高生、学生価格の設定はございません。

8 行程

【往路】



【復路】



9 内容の詳細について

(1) お座敷列車ならではのプラレール遊び

お座敷列車の補助テーブルを繋いだ横に長いテーブルの上でレール遊びができます。

プラレールのレールは各車両にご用意いたします。

プラレール車両はお客さまご自身でご用意下さい。

(2) イベント車でのお楽しみ

お座敷列車の4号車を「イベントルーム」として開放します。

こども駅長服を着ての写真撮影会や、大迫力のプラレールジオラマの展示などのお楽しみイベントを開催します。



【昨年のプラレール号の様子】

(3) うれしいポイント

参加者全員に、「ムコナ・クリアファイル」、「ムコナ・ハンカチ」をお渡しいたします。
鉄道博物館提供で、こどものみ、オリジナルノート・スタンプブックをプレゼント。

10 発売箇所 びゅうプラザ土浦駅・びゅうプラザ水戸駅
びゅうプラザ日立駅・びゅう予約センター水戸（予約のみ）

11 発売開始 2014年6月27日（金）14時00分から
満員となり次第、終了いたします。

12 お問い合わせ

お問い合わせは「びゅう予約センター水戸」電話 0120-310-842

携帯・PHS・IP・ひかり電話からは 029-227-3761 営業時間：10：00～18：00

または、びゅうプラザ、水戸支社ホームページ (http://www.jrmito.com/reco_tour/)
にてご予約を承ります。おとな1名、こども1名を含む2名さまからお申し込みいただけます。



「プラレール」とは ■URL: <http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail/>

タカラトミーのロングセラー鉄道玩具「プラレール」は、1959年にプラレールの原型である「プラスチック汽車・レールセット」が発売されてから半世紀、身近な“鉄道”をテーマに、子どもたちが社会を学び、想像力を育む玩具として愛されています。青いレールを自由につなげて線路をレイアウトし、3両編成の列車を走らせることが基本の遊び方です。発売当時から現在まで、青いレール規格は統一されており、現在では親子三世代にわたり親しまれています。

©TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。